

7 観光

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	07商工費	03観光費	01観光費	※ 1,113,943
特別	01中小企業・雇用対策事業費	01中小企業・雇用対策事業費	01中小企業・雇用対策事業費	103,521,734

1 観光の振興

1 観光振興の推進（観光政策課）

1(1) 観光振興基本計画（第2期）の策定

平成22年3月に策定した「徳島県観光振興基本計画」に基づき、観光振興に関する施策を戦略的かつ積極的に展開するとともに、これまでの成果や社会経済情勢を踏まえ、更なる観光客・宿泊者数の増加による地域経済の活性化を目指し、「徳島県観光振興基本計画（第2期）」を策定した。

2 観光ブランドの確立（観光政策課）

2(1) 観光ブランドの創造

ア とくしまロケーション・サービス事業

映像を通じて本県の魅力を全国にPRするため、本県を舞台とした映画やドラマなどのロケ地情報を積極的に発信するとともに、県観光協会との連携を強化し、ロケ適地情報の発信やエキストラの確保などフィルムコミッションとしての協力、支援を積極的に行った。

平成26年度ロケ相談件数	56件
うちロケ支援件数	26件（テレビ17件，その他9件）

3 観光情報の提供（観光政策課）

3(1) 観光地への誘導の支援

ア 観光情報提供事業

観光客の誘致を推進するため、観光宣伝及びキャンペーン資料として各種観光宣伝資料を作成し、県内外の観光案内所、観光物産展、県内主要ターミナル等において配布した。

3(2) 宣伝活動の推進

ア いよいよ本番！！「おどる宝島！とくしま」キャンペーン事業

本四高速への全国共通料金制度の導入、四国八十八ヶ所霊場開創1200年や国立・国定公園の周年記

念などを契機とする観光誘客、宿泊促進を図るため、キャンペーン紹介冊子の製作や各種媒体を活用した情報発信を行った。

イ にぎわいとくしま観光協議会

観光客の受入態勢強化や誘致促進のため、観光案内ガイドブックの作成、PRキャンペーンの実施など、官民が協力して事業を展開することにより、観光客の来訪、滞留性を高め、観光の振興を図った。

ウ 「おどる宝島！パスポート」淡路連携事業

大鳴門橋開通30周年や淡路花博の開催を絶好の機会として、関西方面をターゲットとした観光誘客を促進するため、淡路島内施設の「おどる宝島！パスポート」おもてなし施設への参画など、「おどる宝島！パスポート」の拡充を図った。

4 旅行商品の造成促進（観光政策課）

4(1) 旅行商品の造成促進

観光誘客、宿泊促進を図るため、本県の観光資源の魅力を活かした新たな着地型旅行商品を造成するとともに、本県での宿泊を伴うツアーに対してのバス助成を実施した。

5 広域型観光の創造（観光政策課）

5(1) 近隣諸県との連携の強化

ア 四国共同キャンペーン推進事業

四国の豊富な観光資源を広く全国に紹介・宣伝し、四国のイメージの高揚を図るとともに、観光客の誘致拡大と受入態勢の整備促進を図るため、四国4県とJR四国等が共同してキャンペーンなどを実施した。

イ 瀬戸内ブランド推進連合負担金

瀬戸内海に隣接する7県が連携し、「瀬戸内ブランド」の形成を目指し、ブランドサイトの運営やプロモーション活動等を実施した。

6 観光関連産業の振興（観光政策課）

6(1) 各種支援制度の充実

ア 観光施設等整備資金貸付金事業

観光施設等の整備促進のための資金を取扱金融機関と協調融資し、観光事業の振興を図った。

7 国際観光の振興（国際戦略課）

7(1) 外国人観光客の誘致促進

ア 国際観光の振興

徳島県国際観光テーマ地区推進協議会等で受入環境の整備や海外からのツアーに対する助成を実施するとともに、本県への海外メディアの誘致、香港・台湾・タイ等での観光PRを実施した。

また、多言語の観光サイトをスマホ・タブレットに対応させた。

イ 関西広域連合等の広域連携による国際観光の振興

関西広域連合の一員として、タイ・マレーシアにおけるトップ・プロモーション活動に参画するなど、他府県との広域連携により、外国人旅行者の誘客促進を図った。

ウ 関空内観光案内所の運営

関西国際空港を利用する国内外の旅行者に対し、ニーズに応じた的確な観光情報を提供するとともに、積極的な観光PRを行う観光案内所の運営に参画した。

エ ニューツーリズムの推進

中国等を対象に、糖尿病に関する医療観光や、サイクリング、小・中・高校生・大学生による教育旅行など本県ならではの魅力を発信し、ニューツーリズムの分野における国際観光の推進に取り組んだ。

8 コンベンションの誘致促進（観光政策課）

8(1) 大会等の誘致促進

大規模会議などの開催に対する助成を実施するとともに、一般財団法人徳島県観光協会を中心とした誘致・宣伝活動等を行うことにより、コンベンションの誘致を図った。

9 スポーツ合宿の誘致促進（にぎわいづくり課）

9(1) スポーツ合宿の誘致促進

旅行エージェント及び大学への訪問や、ホームページにより、スポーツ合宿を誘致するとともに、「思い出づくり」の実施など合宿実施に対するサポート等を行った。

10 にし阿波観光の振興（西部総合県民局）

10(1) 「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」ブランド化ステップアップ事業

中四国で初めて新観光圏認定を平成25年4月に受けた「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」において、国内外から持続的に選好される「ブランド観光地域」を目指すため、観光圏の価値や魅力を高め、独自ブランドを確立することにより、他の観光地域との差別化を図り、交流人口の拡大や「にし阿波」の認知を高める取組を推進した。

10(2) 「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」の整備推進

観光圏整備法に基づき、県西部2市2町のエリアで、「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりを目指す「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」の取組の中で、民間事業者等が連携・協働して行う、地域資源を活かした独自性のある誘客や滞在促進事業を支援し、国内外観光客の来訪・滞在を促進した。